

令和 6 年度
小規模多機能型居宅介護 サービス評価

小規模多機能ホームおあしす重久



◆事業所自己評価

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

令和 7 年 3 月 28 日
小規模多機能ホームおあしす重久
霧島市国分重久 411 番地 3
電 話 0995 (48) 5866
FAX 0995 (48) 5877

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年1月29日（ 18：30 ～ 19：00 ）
1. 初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1	10			11

前回の改善計画	・事前情報の把握や随時のミーティングを適宜行い、職員全員が週つ出来るように計らいながら、ご本人・ご家族の思いに寄り添い、困り事や生活状況の把握を通して、適切な理解を深め、早期に支援ができるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・利用者様、特に新規利用者様へ意識的な配慮に努め、職員間での情報共有を随時行い、全員が統一した対応ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	1	10	0	0	11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	0	10	1	0	11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	1	9	1	0	11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	0	10	1	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・言葉遣いに気を付けて、笑顔で接するように心掛けた。 ・職員会議、カンファレンス、随時のカンファレンスを通して意見を出し合い、その都度対応出来た。 ・ご利用者、ご家族に困りごとがないか聞くことが出来ている。 ・連絡ノートを通してのアドバイスする事が出来ている。 ・他者とのコミュニケーションが図れるように、席の配置を考慮して会話の橋渡しも行っている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ご家族の声を十分に聞くことが出来ず、ご本人との関係性を知ることが出来ていない。 ・送迎時、ご家族とお会いする機会がない。 ・個別ケアが出来ていない。 ・職員間で、連携・共有出来ていない事があった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・事前情報の把握や随時のミーティングを適宜行い、職員全員が周知出来るように職員会議・カンファレンスでの情報を共有に努める。 ・ご本人・ご家族の思いに寄り添い、困り事や生活状況の把握を通して適切な理解を深め、早期に支援ができるようにする	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年1月29日（ 18：30 ～ 19：00 ）
2.「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー	11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0	6	4	1	11

前回の改善計画	1
・利用者様本人の希望する「長期的な目標」及び、の思いを実現する為の「短期的な目標」を知り、介護記録の際も「短期目標」を意識した記録（評価）が行えるように意識する。 ・業務の中でご本人とコミュニケーションをとるように心がけ、自らの意思を伝えることが困難な方の気持ちを汲み取れるように努める。	
前回の改善計画に対する取組み結果	・定期的にカンファレンスを開き、随時のカンファレンスを通してご利用者の目標や達成状況を振りかえることが出来ており、必要時ケアの見直しに繋がっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	1	7	3	0	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	0	8	3	0	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	0	6	5	0	11
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	1	5	5	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・カンファレンスでは、常にご利用者の希望する目標を意識して記録している。 ・ご利用者自身がどうしたいのかとコミュニケーションをとりながら対応するよう心がけて支援に繋がっている。 ・「～したい」の実現や継続が出来るように自立支援に心掛けています。 ・日頃のコミュニケーションを通して変化に気が付き、随時のカンファレンスに繋がっている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ご利用者個々の「目標」への理解や把握が十分でないことや、介護記録に当たっても目標に対する達成状況を評価する視点など、目標を意識した記録ができていない。 ・記録が体調重視になってしまっている。 ・ご利用者のゴールの把握が不十分だった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ご利用者の希望する「長期目標」「短期目標」を一人一人出来るだけ把握して、カンファレンス・随時のカンファレンスで情報の共有を図り、ご本人のゴールを把握・達成する事が出来るように努める。 ・業務の中でご本人とコミュニケーションをとるように心掛け、自ら意思を言う事の困難な方の気持ちを汲み取れるように努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年1月29日（ 18：30 ～ 19：00 ）
3. 日常生活の支援	メンバー	11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0	7	4	0	11

前回の改善計画	ご利用者が自分らしい暮らしをされていた時期の「以前の暮らし」を意識的に把握して、これまでの暮らしを支援出来るようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	意識しての把握出来るように努めたが、送迎時や訪問時だけでは、不十分であった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	4	7	0	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	1	8	2	0	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	1	6	4	0	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	2	8	1	0	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	1	9	1	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 日々の関わりの中で、ご利用者・ご家族などからの「以前の暮らし」について意識して情報収集している - ご家族に会う機会が少ない方は、ミーティングや申し送りで共有している。 - 申し送りノートを通してご家族との意見交換が出来ている。 - 常に意識することで残存機能を維持できるように努めている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
「私の暮らし方ノート」の周知や活用が不十分だったこともあり、「以前の暮らし方」についての把握が十分ではなかった - 情報を職員全員が常に把握し周知しきれていなかった。また目標のゴールを把握・共有しきれなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ご利用者が自分らしい暮らしをご自宅・地域で継続出来るように「以前の暮らし」を意識的に把握し、これまでの暮らしを支援出来るように情報の共有と周知を徹底する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年1月29日（ 18：30 ～ 19：00 ）
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0	1	9	1	11

前回の改善計画	・ご利用者一人一人の生活上の繋がりがわかるように「軒下マップ」への理解を深め、本人を取り巻く社会資源を把握し、支援に生かせる。
前回の改善計画に対する取組み結果	・多少のコロナの影響もあり、積極的に地域に出かける機会が少なく、「軒下マップ」の理解、社会資源の把握まで出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	0	6	5	0	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	0	5	6	0	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	0	6	5	0	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	0	3	7	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・送迎や訪問時にご家族へ事業所での本人の様子を伝えたり、自宅での様子を伺ったりしている。情報を得たときは必要に応じて職員間で共有を行っている。 ・ご利用者宅や近所で、地域の方にあった時は挨拶や掛けに努めている。 ・民生委員と連携出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ご利用者一人一人の「社会資源」についての理解が出来ていない。 ・地域交流がほとんど出来なかった。 ・民生委員との関わりがほとんどもてなかった。 ・それぞれの社会資源について理解が出来ていない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ご利用者宅や近所で地域の方にあった時など、挨拶や声掛けに努める。 ・ご利用者一人一人の生活上のつながりへの理解を深め、本人を取り巻く社会資源を把握出来るように交流に努め、一人一人の支援に活かせるようにしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令 7 年 1 月 29 日 (18 : 30 ~ 19 : 00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	11 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	5	5	1	11

前回の改善計画	個々の利用者様を取り巻く「地域の資源」を把握し、利用者様の变化について、身体面・気持ちの変化を多方面から捉え、適宜適切なニーズに合わせて柔軟に支援に活かせる様にする。
前回の改善計画に対する取組み結果	ご利用者の身体面・精神面に変化気づき、事業所での情報共有の上、支援に活かすことが出来ていたが、社会資源への理解が不足していた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	0	9	2	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	0	9	2	0	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	1	9	1	0	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	9	1	0	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- ご利用者の体調やご家族の状況に合わせて、ニーズに応じたサービス提供ができるように利用日の変更・時間の調整・宿泊の利用など柔軟に対応できている。 - 健康観察や状態変化に早期に気づき、家族・病院等と情報共有し、必要に応じて適宜適切に対応している。 - ニーズに応じて柔軟に対応出来ている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
- 地域の資源への理解、把握不足がある。 - 地域交流が不足している。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
- 個々のご利用者を取り巻く「地域の資源」を把握し、事業者以外の地域にある機能として、事業所と合わせて暮らしの支援が出来るようにする。 - ご利用者の変化については、身体面以外で気持ちの変化や良い面の変化等他方面から捉え、適宜適切な支援に活かせるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年1月29日（ 18:30 ～ 19:00 ）
6. 連携・協働	メンバー	11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0	4	6	1	11

前回の改善計画	・コロナ禍の対応はあるが、続き地域との交流は制限の解除されることが予測される中で、感染防止対策を厳重に行いながら、地域の行事参加や事業所への関わりが持てるように工夫する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・コロナが5類になったが、地域行事の開催のタイミングでのコロナの影響があり、用心しての対応になった。 ・一般職員が担当者会議へ参加する機会を作る事は難しかったが運営推進会議は開催された。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	5	4	2	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	0	4	7	11
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	0	4	7	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	0	5	6	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・地域の方からのご相談やご意見を頂く機会があった。 ・地域包括支援センターからの相談・紹介もあり、必要な対応を行った。 ・運営推進会議の開催について、7月以外は対面で開催することが出来た。 ・資料作成した報告書は定期的に推進委員へ手配りする場を通して、意見を頂ける機会を持つようにした。 ・訪問看護ステーション、主治医等の連携は図ることができた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域で以前のような行事等が開催され招待いただいたが、事業所として参加する機会がなかった。また、事業所としても、地域の方に参加していただく場も提供出来なかった。 ・他の事業所との交流もなく、連携が進められていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・事業所がある地域以外のご利用者に対しても、イベントに地域参加出来るように努めます。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年1月29日（ 18：30 ～ 19：00 ）
7. 運営	メンバー	11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0	5	5	1	11

前回の改善計画	・小規模多機能ホームの職員としては登録利用者様以外の方々への声掛けも行い、地域の困り事に気が付き、地域との共働した取り組みができるように努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	・地域から寄せられた意見や苦情を改善のため必要なものと認識し、その都度職場で話し合い、運営改善に向けて対応した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか？	0	6	4	1	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	0	8	2	1	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	0	0	10	1	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？	0	0	8	3	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ご家族・介護者からの苦情や意見は全員で共有して話し合い、その都度運営改善に努め記録に残している。 ・意見の言える環境でありカンファレンスやミーティングの場で改善の為に積極的な意見が言えている。 ・気になる事は都度、管理者に報告している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域の方々からの意見や要望を伺うことがなく、「地域の介護相談所」として機会が少なかった ・地域との協働した取り組みが出来なかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・小規模多機能ホームの職員として運営推進会議等を通して登録利用者様以外の方々の情報を頂き声掛けを行い、地域の困り事に気が付き、地域との協働した取り組みが、出来るように努める。 ・「地域の介護相談所」としての機会が増えるように取り組む。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年1月29日（ 18:30 ～ 19:00 ）
8. 質を向上するための取組み	メンバー	11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0	4	4	3	11

前回の改善計画	・専門職員としての職能団体への積極的な加入や研修参加を目指し、スキルアップや自己目標に即した研修を受講出来るようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・毎月の部内研修を通して資料配布や報告書の提出、外部研修の参加により質の向上に努める事が出来た。 ・「ヒヤリハット」報告書の提出が増える事で、安全にケアできるような取り組みができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	1	4	5	1	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	3	4	3	11
③	地域連絡会に参加していますか	0	3	2	6	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	6	3	2	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・職員会議を通して部内研修にも参加することができた。 ・外部研修への積極的な参加や「事故報告書」と「ヒヤリハット報告書」の提出を徹底することを通して、職場全体として安全なケアに努める事が出来た。 ・毎月の職場内研修については、職員が担当を分担して講師を担うことができ、担当した研修に対して意識付けが出来た。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・職場外研修に対して、職場外研修への参加の機会が少なく、参加者が限られた。 ・地域連絡会への参加職員が限られ、他事業所の交流の機会が持てなかった。	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
・専門職として職能団体への積極的な加入や研修参加を計画的に行う。 ・各自の年間目標に沿い研修を目指し、スキルアップや自己目標に即した研修を受講できるようにする。 ・施設内外研修に対しての報告書を全職員が提出して必要研修の意識付けに努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年1月28日（ 18:30 ～19:00 ）
9. 人権・プライバシー	メンバー	11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0	11	0	0	11

前回の改善計画	・高齢者施設の介護職員としての「接遇」について改めて学習し、人権やプライバシーの尊重に繋がる対応を心がける。
前回の改善計画に対する取組み結果	・介護職員としてご利用者の人権を尊重した対応や個人情報の保護の重要性を意識して日常ケアに当たることを心がけてきたが、場面によってはまだ充分とはいえない面があった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	9	2	0	0	11
②	虐待は行われていない	9	2	0	0	11
③	プライバシーが守られている	7	4	0	0	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	4	5	0	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	8	8	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・人権については勉強会や日頃のミーティング等でも取り上げ、常に意識しながら日常ケアに取り組んだ。 ・権利擁護の理解が出来るように勉強会を行い、日々の業務の中で意識できた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・排泄誘導時の声かけ、バイタル情報についてホール内で大きな声で話すなどの個人情報の取り扱いが意識下でない言動があり、プライバシーの侵害にならないように職員間での注意をお互いにすることがあった。 ・トイレの声掛けの配慮に欠けることもあった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・高齢者施設の介護職員として、権利擁護の研修内容の周知を徹底して改めて学習し、人権やプライバシーの尊重に繋がる対応をさらにこころがける。 ・成年後見人制度について、研修参加の機会を作る。	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社メディコープ	代表者	代表取締役 中道 浩二	法人・事業所の特徴	「もうひとつのわが家」と思っていたけるよう利用者様を中心に家庭的な雰囲気作りに努めています。利用者様の得意なことを発揮して頂けるようにしています。職員は利用者様やホームのために自分ができることを考え、力を発揮してくれています。また、地域と積極的に関わり、地域に根ざした事業所を目指しています。
事業所名	小規模多機能ホーム おあしす重久	管理者	瀬戸川るみ子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	2人	0人	0人	1人	1人	1人	0人	7人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	- 事業所の運営推進会議に職員が参加出来るようにする。 - 避難訓練を地域に声掛けをする。また行政・地域との交流を図れるように努める。	運営推進会議に職員は、参加することは出来たが、一部の職員に限られた。避難訓練は、事業所だけで行った。	「何とか出来た」が多く、来年度は「良くできている」が、多くなれるように色んな事を意識して研修地域活動、行政行事に参加に取り組みてください。	- 事業所での運営推進会議の開催に職員の参加が出来る様にする。 - 避難訓練を地域に声掛けをして行政・地域と交流を図れるように努める。
B. 事業所のしつらえ・環境	事業所だけでなく、畑や地域の散歩を通して気楽に挨拶・会話できる環境を継続出来るように活動していきます。	- 地域の方、業者の方に明るく挨拶する事が出来た。 - 事業所前の公道へ慎重に出入り出来ていた。	- 出入り口が狭いので、出入りが気になります。 - 公道横の水路に気を付けてください。	送迎時、地域の方、ご利用者、ご家族、来客者、近隣の方には、いつも元気に挨拶をして交流に努める。
C. 事業所と地域のかかわり	自治会主催の活動・行事に参加できるように勤務調整と、地域の利用者様も参加できるように調整していきます。	- 個別にお会いする機会や民生委員・児童委員の方とは会議や、利用者宅に訪問されたタイミングでお会い出来ており、交流機会を持つことが出来た。 - 看板の作成は、出来ていない。	年間を通して自治会の行事や活動もないことが、多かった。自治会の行事計画を確認して声を掛けます。	- 職員が、自治会主催の活動・行事に参加出来るようにシフトを調整して交流を図る。 - 地域ボランティアの方への声掛け交流を図る。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	ご利用者の地域活動を把握出来るように送迎時や訪問時など心がけ一人でも協力して下さる方を見つけていく。	ご利用者全員ではないが、自宅への送迎時に利用者様地域の民生委員さんと交流を図る事が出来ています。一人でも多く協力者を見つけていく。	- 民生委員の方が、朝・夕、安否確認に行って下さると有り難いですね。 - 民生委員も担当している高齢者が多いですが、協力者します。	- 事業所の行事や日常の様子が分かるように、おあしす便り等を活用する。 - ご利用者の住んでいる地域内で一人でも協力者を見つけて、一緒にご利用者の暮らしを支えていけるようにする。

E. 運営推進会議を活かした取組み	・今後も地域代表の方、近隣施設の方に参加頂き関係づくりに努め事業所をもっと知って頂けるようにしていきます。	・運営推進会議も課題や地域活動について運営推進会議委員の方と共に地域の困り事の情報を集め、可能であれば協力出来るように努めた。 ・運営推進会議で、敬老会相談して下さり、参加出来た。	・利用者様全員ではないですが自宅の民生委員の方から連絡を頂いたり、電話で話したりと交流を持つことが出来、自宅での支援に繋げる事が出来た。	・運営推進会議に近隣事業所への参加を呼びかける（保育園、児童関連事業所、近隣施設） ・新たな自治会役員と関係作りに努め、事業所を知っていただくように努める。 ・運営推進会議にスタッフも交代で参加し、地域の情報交換を行うようにしていく。
F. 事業所の防災・災害対策	・地域の防災訓練に職員が参加出来るようにしていきます。また事業所の避難訓練を運営推進会議の中で開催出来るように検討させていただきます。	・地域の防災訓練に参加の声掛けをもらったが、参加できなかった。 ・事業所の防災訓練に地域の方や近隣のご家族等へ参加・協力を呼びかけることは出来なかった。 ・避難訓練や BCP の机上訓練を通して意識付け出来た。	・非常口に物を置かないように、大切な命を預かるのでそこはしっかりと点検等を行ってほしい。 ・日常の中に防災訓練を取り入れることでより本番で動けるのではないかな。 ・BCP 訓練を地域施設として一緒に出来ればいいですね。	・地域の防災訓練に参加する。 ・事業所の防災訓練に地域の方や近隣のご家族等へ参加・協力を呼びかけ運営推進会議でも避難訓練を実施する。 ・日常の中に災害が起きた時にすぐに行動できるように職員、利用者に研修・話し合いをする。

